○生産履歴の記帳は正確に。

姶良地区茶園管理ごよみ

				— 般	防	防除				
月	旬	病	害 虫 基	幹 防 除						
別	別	防除時期	病害虫名	薬剤と濃度, 使用日数	作業名	作業時期	摘 要 (日)は, 摘採前日数			
Γ,	全				補完防除	赤焼病初発	赤焼病の初発確認直後,カスミンボルドー1000倍(30日)			
Ŀ	_				機械点検	一番茶摘採前 まで	摘採期の刃研ぎやすり合わせなど点検を十分に 防除機については、農薬の飛散軽減対策を徹底			
	上				春肥1回目	1月下旬	魚粕入りソイル配合 有機質肥料を主体に土と混和			
2	中				補完防除	2月上旬~末	クワシロカイガラムシ防除 プルートMC 1000倍 (一番茶前30日) 容器の管理はしっかりと			
	下				春の園揃え	2月中旬~ 3月上旬	深くならないように注意, 浮き葉や遅れ芽の整枝(古葉混入防止			
	Ł	上旬~中旬	カンザワハダニのみ サビダニ混発	バロックフロアブル・・・・・ 2000倍(14日) ダニゲッターフロアブル・・ 2000倍(7日)	防霜対策	2月下旬~ 3月上旬	事前点検·試運転は十分に センサー位置確認 防霜開始 設定温度:防霜ファン 2℃,スプリンクラー 0℃から			
3	中				春肥2回目	2月中旬	フレッシュグリーン3号 緩効性窒素施用による作業省力化			
	下	中旬~下旬	ハマキムシ類	ハマキコンN	芽出し肥	摘採30~35日前 (3月上旬)	新ボンデル入り茶配合 速効性の肥料施用			
	F				液肥	3月下旬	液肥 (摘採2週間前まで)			
	_	-			補完防除	萌芽~1葉期	ハダ二多発時 ダニサラバフロアブル 1000〜2000倍(7日			
4	中	-	一番茶	摘採期	被覆	摘採 7~9日前	直接掛けで中6~8日間被覆			
	下				一番茶摘採	4月中旬~ 5月上旬	茶工場と打ち合わせて計画摘採に務める			
		-			中切り更新	摘採後	出来るだけ早く行い新芽の生育期間を確保 更新後は石灰窒素 (ティーチャーエースなど) 施用 1555			
	ᆂ	クワシロ第一世代 ふ化最盛期	クワシロカイガラムシ チャトゲコナジラミ	アプロードエースフロアブル 1000倍(14日) ※チャトゲのみ防除の場合は裾刈りを行い, 10a当400¦災散布(ダニ噴口)	整枝		1回目: 摘採5日以内, 2回目: 摘採17~22日後 二番茶芽を切らないように遅れ芽のみ軽く整枝			
5	ф	ハマキ虫類第一世代幼虫発生期	ハマキムシ類	ハマキ天敵 2000倍 (前日) ※展着剤加用	防風垣設置	4月下旬~ 5月中旬	幼木園では,防風ソルゴーを播種 10a当たり2kg程度			
	下	萌芽~1葉期	炭そ病, もち病 ※黒葉腐病	ダコニール1000… 1000倍 (10日) 混 ※黒葉腐病は700倍 m	補完防除	1 葉期	チャノホソガ発生時 カスケード乳剤 4000倍 (7日)			
		7373	ウンカ, スリップス	ウララDF ·········· 1000倍 (7日) 用	被覆	摘採6~ 7日前	直接掛けで中5~6日間被覆 遮光性の高い資材は, 葉焼けに注意			
	ᆂ	_			二番茶摘採	6月上旬~ 下旬	一番茶摘採から45日前後			
6	ф	二番茶摘採期				摘採後	出来るだけ早く行い新芽の生育期間を確保,深くなりすぎないよう注意。更新後,石灰窒素(ティーチャーエースなど)施用			
	下	_			整枝	摘採後	1回目:摘採5日以内,2回目:摘採14~16日後三番茶芽を 切らないように遅れ芽のみ軽く整枝			
	<u> </u>	萌芽~1 葉期	ウンカ,スリップス	- スタークル顆粒水溶剤 2000倍 (7日)	夏 肥	萌芽期(6月)	グリーン3号 速効性の肥料を施用			
	F				三番茶摘採	7月中旬~ 下旬	二番茶摘採から35日後。1節程度上げて摘採し、秋芽伸育を 良くする			
					最終摘採	-	最終摘採は7月末までに。充実した秋芽を確保する。			
	中	三番茶摘採期				最終摘採· 整枝直後	輪斑病 カスミンボルドー 1000倍 (30日)			
	下			1间 1木 舟1	土壌改良	8月上旬~中旬	土壌分析に基づく土壌酸度の矯正、根の生育促進、施肥効率の向上			
	_				秋肥1回目	最終摘採後	骨粉入りソイル茶配合			
	ᆂ				補完防除	秋芽生育期 (更新園)	ハダニ、マダラカサハラハムシ、チャトゲ、コカクモン発生時 コテツフロアブル 2000倍 (7日)			
8	ф	萌芽期	ウンカ、スリップス、	プス, テッパン液剤······ 1000倍(3日)	堆肥・深耕	8月下旬~ 9月中旬	完熟牛ふん主体堆肥 10a当たり15以内 深耕を行い, 土壌の通気性・透水性の改善			
	下	秋	ハマキムシ類	_ テッハン液剤・・・・・・ 1000倍(3日)	秋肥2回目	9月上旬	<i>路茶秋月</i>			
	-	芽			補完防除	秋芽 4 ~ 5 葉期	網もち病常発園 <i>クプロシールド 1000倍 (3日)</i>			
	ᆂ	生 3~4葉期	炭そ病,網もち病, もち病,新梢枯死症 ウンカ,スリップス, チャトゲコナジラミ	ダコニール10001000倍(10日) 混 インダーフロアブル 5000倍(7日) ガンバ水和剤 1500倍(14日) 用		9月中旬	液肥施用 ハマキムシ類, シャクトリムシ, ホソガ, チャトゲ多発時			
9	中	期			補完防除		ディアナSC 5000倍 (摘採前日)			
					秋肥3回目 秋冬番茶摘採	10月上旬~中旬	茶のきずな秋 1 号 秋の本整枝時期を考慮して計画的に 秋整枝が遅れないように			
	下				秋整枝	10月上旬~中旬	平均気温が20℃以下になった時期 (10月15日を目処に終える)			
10			秋冬番茶	摘 採 期	7人 正 仪	中旬	深さに注意し,葉層は8㎝以上確保する中晩生品種:10月10日前後,早生品種:10月15日前後までに			
11	全				防霜施設点検		防霜施設の保守・点検・修理			
12					秋冬期防霜	初霜期~ 12月中旬	早生, 更新園を中心に, 12月20日頃まで			

		米	国輸出	len /	け防	版		
月	旬	病	害 虫	基	幹	防除		
別	別	防除時期	病害虫名		薬	剤と濃度, 使用日数		
1	全							
	Ŀ							
2	中							
	下							
	上	上旬~中旬	カンザワハダニ(サビダニ混発			フロアブル 2000倍(14日) ターフロアブル・2000倍(7日)		
3	中		MC	_				
	下	中旬~下旬	ハマキムシ類		ハマキコ	ΣN		
	上							
4	ф							
7	T		一 番 茶 摘 採 期					
	下							
	Ŀ	A-2		, ,	アプロード	エースフロアブル 1000倍(14日)		
		クワシロ第一世代 ムル最盛期	│ クワシロカイガラ │ チャトゲコナジラ		※チャト!	エースノロノフル 1000倍 (14日) ゲのみ防除の場合は裾刈りを行い, 100兆散布(ダニ噴口)		
5	中	ハマキ虫類第一世代 幼虫発生期	ハマキムシ類	Į		敵············· 2000倍(前日) ※展着剤加用		
			炭そ病,もち病		ムッシュフ	ボルドーDF…・500倍 (7日) 混		
	下	萌芽~1葉期	ウンカ、スリッ	プス	ウララDI	F ······ 1000倍 (7日) 用		
	-	萌芽~1葉期		プス	ウララDI			
	上	萌芽~1葉期	ウンカ、スリッ			F ·········· 1000倍 (7日) 用		
6	-	萌芽~1葉期				F ·········· 1000倍 (7日) 用		
6	上中	萌芽~1葉期	ウンカ、スリッ			F ·········· 1000倍 (7日) 用		
6	Ŀ	萌芽~1葉期 - 萌芽~1葉期 -	ウンカ、スリッ	茶	商採	F ·········· 1000倍 (7日) 用		
6	上中		ウンカ, スリッ	茶	商採	F ··········· 1000倍 (7日) 用 期		
6	上中下上		ウンカ, スリッ	茶	商採	F ··········· 1000倍 (7日) 用 期		
6	上中下		ウンカ, スリッ	茶	商 採	F ·········· 1000倍 (7日) 用 期 ル顆粒水溶剤 2000倍 (7日) -		
7	上中下上		ウンカ, スリップ	茶	商 採	F ·········· 1000倍 (7日) 用 期 ル顆粒水溶剤 2000倍 (7日) -		
7	上 中 下 上 中 下		ウンカ, スリップ	茶	商 採 スターク	F ·········· 1000倍 (7日) 用 期 ル顆粒水溶剤 2000倍 (7日) -		
7	上中下上中	萌芽~1葉期	ウンカ,スリップ	茶	商 採 スターク	斯 期 ル顆粒水溶剤 2000倍 (7日) ・ 期		
7	上 中 下 上 中 下	萌芽~1葉期 最終摘採直後	ウンカ,スリップ 番 ウンカ,スリップ 番 応務 ・	茶	高 採 スターク	期 期 ル顆粒水溶剤 2000倍(7日) 期 ボルドー・・・・ 1000倍(30日) イドSC・・・・ 2000倍(14日) 混		
7	上 中 下 上 中	萌芽~1葉期	ウンカ, スリップ 二番 ウンカ,スリップ 二番 輸斑病	茶 オ	高 採 スターク	期 2000倍(7日)用 期 1000倍(7日)ー ボルドー・・・・ 1000倍(30日)		
7	上 中 下 上	朝芽~1葉期 朝芽~1葉期 3~4葉期	ウンカ、スリップ	茶 ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	商 採 スターク ファッパンジ	期 期 が取れでする。 2000倍(7日) 中 がルドー・・・・ 1000倍(30日) に でする。 1000倍(3日) 用 でする。 1000倍(7日) 混 では、 1000倍(7日) 混		
7	上 中 下 上 中	郡	ウンカ、スリップ 番 立 立 立 立 立 立 立 立 立 大 大 大 大	茶 ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	商 採 スターク ファッパンジ	期 期 ル顆粒水溶剤 2000倍(7日) 期 ボルドー・・・・ 1000倍(30日) イドSC・・・・2000倍(14日) 混 液剤・・・・・・ 1000倍(3日) 用		
7	上 中 下 上 中 下 上	朝芽~1葉期 一 朝芽~1葉期 一 朝芽~1葉期	ウンカ、スリップ	茶 ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	商 採 スターク ファッパンジ	期 期 が取れでする。 2000倍(7日) 中 がルドー・・・・ 1000倍(30日) に でする。 1000倍(3日) 用 でする。 1000倍(7日) 混 では、 1000倍(7日) 混		
7	上 中 下 上 中 下	朝芽~1葉期 一	ウンカ、スリップ	茶 ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス ス	商 採 ファーク ファッパング イコルト 類	期 期 が取れでする。 2000倍(7日) 中 がルドー・・・・ 1000倍(30日) に でする。 1000倍(3日) 用 でする。 1000倍(7日) 混 では、 1000倍(7日) 混		
7	上 中 下 上 中 下 上	朝芽~1葉期 一	ウ 番	ス	商 採 スターク	期 ル顆粒水溶剤 2000倍(7日) 期 ボルドー・・・・ 1000倍(30日) イドSC・・・・・2000倍(14日) 混 液剤・・・・・ 1000倍(3日) 用		
7	上 中 下 上 中 下 上 中 下 上 中	明	ウ 番	茶 ス	高 採 スターク	期 ル顆粒水溶剤 2000倍(7日) 期 ボルドー・・・・ 1000倍(30日) イドSC・・・・ 2000倍(14日) 混液剤・・・・・ 1000倍(3日) 用 フロアブル・・・ 5000倍(7日) 混粒水和剤・・・・ 2000倍(7日) 用		
7 9	上 中 下 上 中 下 上 中 下 上 中	明	ウ 番 り で	茶 ス	高 採 スターク	期 ル顆粒水溶剤 2000倍(7日) 期 ボルドー・・・・ 1000倍(30日) イドSC・・・・ 2000倍(14日) 混液剤・・・・・ 1000倍(3日) 用 フロアブル・・・ 5000倍(7日) 混粒水和剤・・・・ 2000倍(7日) 用		

	米国	輸出向け薬剤	1			
	アクタラ顆粒水溶剤	サムコルフロアブル10	デルフィン顆粒水和剤			
	アグリメック	除虫菊乳剤3	トアロー水和剤CT			
	アタックオイル	スタークル顆粒水溶剤 (アルバリン)	ハチハチ乳剤			
	アプロード系 (3剤)	スピノエースフロアブル	ハーベストオイル			
	ウララDF	ゼンターリ顆粒水和剤	ハマキコンN			
殺虫剤	エクシレルSE	ダニゲッターフロアブル	ハマキ天敵			
器	エスマルクDF	ダニサラバフロアブル	バロックフロアブル			
刑	オマイト乳剤	ダントツ水溶剤	ファルコンフロアブル			
	カネマイトフロアブル	チューリサイド水和剤	プルートMC			
	キラップフロアブル	チューンアップ顆粒水和剤	ボタニガードES			
	コテツフロアブル	ディアナSC	モスピラン系 (3剤)			
	コルト顆粒水和剤	テッパン液剤	レピクリーンDF			
	サブリナフロアブル	テルスター系 (2剤)				
	ICボルドー66D	クプロシールド	フリントフロアブル25			
	Zボルドー	コサイド3000	フロンサイドSC			
殺	アミスター20フロアブル	コサイドボルドー	ベニドー水和剤			
殺菌	インダーフロアブル	サンボルドー	ボルドー水和剤			
剤	カスミンボルドー (カッパーシン水和剤)	ドイツボルドーA	ムッシュボルドーDF			
	キュプロフィックス40	ドイツボルドーDF				
	クプラビットホルテ	フジドーLフロアブル				
除草剤	タッチダウンiQ	ラウンドアップ	ラウンドアップマックスロード			

本県奨励品種で防除が必要な病害

病害名 炭そ病		もち病		網もち病		輪斑病		赤焼病	
くりたわせ			冷多		発周		し雨		茶 10
ゆたかみどり			冷夏時は		発生しや	\triangle	しやすい雨天時の摘採・整枝により発生	\triangle	茶園は翌春多発しやすい10月中旬頃に発生が見ら
さえみどり		\triangle	はだ	\triangle	しやすい	\triangle	N 0		翌旬
あさつゆ			1 —	\triangle	すないど	\triangle	· 摘 採		春頃
あさのか		\triangle	番茶期	0	اتا		整	\triangle	発発
や ぶ き た	0	\triangle	一番茶期・秋芽生一番茶期・秋芽生		囲まれ	\circ	枝		した。
はるもえぎ			発芽		れ た		1 1 1 1 1 1		やすい
かなやみどり			し, 丟	\triangle	た 茶 園 は		· リ 発		れる
おくみどり	0	\triangle	9	0	園は	\triangle	生		
はるみどり			い			\triangle			

薬使用上の注意点

- 1. 農薬の使用基準(適用作物,希釈倍数,使用時期,使用総回 数)を守る。 なお、本表の記載内容は、予告無しに変更される場合がある
- ので、散布時には必ずラベルを確認するとともに注意事項をよ く読む。
- 2. 使用回数は、摘採後から次の摘採までの使用回数で、秋整枝や 中切りなどの更新は摘採と見なす。
- 3. 同じ農薬・系統は、連用を避け、できる限り年1回使用とする。
- 4. 風向き等を考慮し、周辺地域への飛散防止を徹底する。
- 5. 混用の順番は、①展着剤→②乳剤→③水和剤

施肥資材使用の注意点

- 出所のはっきりしない堆肥及び施肥資材は使用しない。
- 新植・改植の苗導入の際は必ず、技術員へ相談を。

乗用型管理機械取り扱い上の注意

- トレーラー及び運搬車を車道,歩道上に放置しない。
- 移動の際は、通行に十分な配慮を行う。
- 枕地を 3m 程度設け, 一般道路での旋回をしない。

お知らせ旗の取り組みの徹底

● 摘採10日前にお知らせ旗を設置し、摘採後はすみやかに片づける。

○経営改善のため第三者認証に取り組みましょう。

○スプリンクラー使用時は、道路へ水が飛散しないように注意する。